



1 月 度
の 御 書

み さわしやう 「三 沢 抄」

御文

この法門出現せば、正
法・像法に論師・人師の
申せし法門は、皆、日出で
後の星の光、巧匠の後に
拙きを知るなるべし

(御書新版2014ページ 御書全集1489ページ)

意味

この法門が出現するならば、正
法時代や像法時代に論師や人師
が説いた法門は、みな、太陽が出
たのちの星の光のようなものであ
り、すぐれた職人や芸術家が出た
後に(以前の者の)未熟さが分か
るようなものである。

こころ たいやう ぜんかい 心に太陽を! エンジン全開で!

やあみんな、あけましておめでとう! ライオン博士の
キング君だよ。みんなは今年、初日の出を見たかな。朝
早く起きて外に出ると、大きな太陽がじょじょにのぼっ
てきて、東の空をを赤く照らして、とーってもきれいだ
よね。朝日を見て、今年もがんばろうって決意したよ!
2025年も、ボクといっしょに、楽しく御書を学んで、
大成の一年にしていこうね!

今回学ぶ御文では、ボクたちが毎日、御本尊に向かっ
て唱える「南無妙法蓮華経」には、「日の出」と同じすご
い力があると、日蓮大聖人は教えられているよ。どんな
暗いところも、太陽がのぼれば、周りがぱーっと明る
くなるように、「南無妙法蓮華経」と唱えることで、自分も、
周りの人たちも、生き生きとかがやかせていくことができ
るんだよ。

反対に、「南無妙法蓮華経」以外の教えは、太陽があ
らわれたしゅん間、見えなくなってしまう小さな光の星た
ちのようであると言われている。だから、あなたたちは自
信をもって、太陽の存在である「南無妙法蓮華経」を唱
えていきなさいと、弟子たちをはげまされているんだ。

なんで「南無妙法蓮華経」には、太陽のようなすご
い力があるんだと思う? それは、あらゆる苦難をすべ
て乗り越えていかれた大聖人の最強の「しし王の心」を
あらわした名前だからだよ。

「しし王の心」があれば、どんななやみや困難にも、
勇かに立ち向かっていける。大聖人は、その「しし王
の心」を、だれもが取り出していけるように、「南無妙法
蓮華経」を教え広めたんだ。

だからね、みんなも「南無妙法蓮華経」と唱えると、
自分の中の「しし王の心」が呼ばれて、あらわれてくる。
みんながもともと持っている勇気の心、優しい心、あき
らめない心が、さらに輝いて、なりたい自分に必ずなっ
ていけるんだよ!

池田先生は語られているよ。

「題目を唱えていけば、『自分には、すばらしい宝の
生命があるんだ!』と確信して、どんな困難も乗り越え
ゆく勇気がわいてきます」「題目は、なやみの雲をつきぬ
けて心に太陽を輝かせる響きです」

みんなで今年もお題目にいっぱい挑戦して、エンジン
全開で飛び出そう!